

公民館だより さくらぎ



平成20年 9月号

No. 246

桜木公民館

周南市城ヶ丘2-4-21

TEL 0834 (28) 5973

FAX 0834 (29) 0788

sakura-ko@city.shunan.yamaguchi.jp



桜木 ふれあい夏まつり

7/27 参加者 3000人

新しい風が 涼を呼ぶ



中学生のバンド演奏
応援のギャル



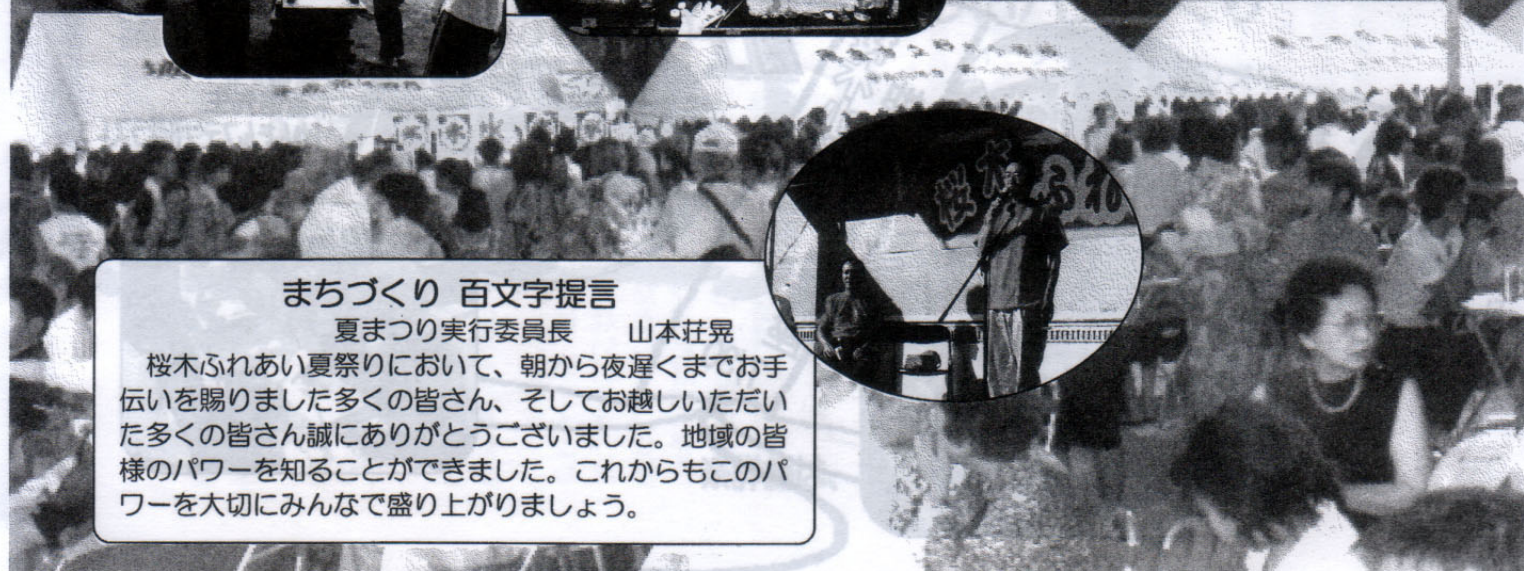
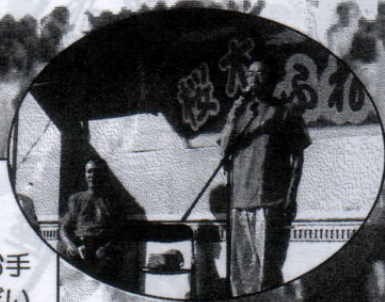
徳山大学生(20名)
祭りの一分野を担う



まちづくり 百文字提言

夏まつり実行委員長 山本荘晃

桜木ふれあい夏祭りにおいて、朝から夜遅くまでお手伝いを賜りました多くの皆さん、そしてお越しいただいた多くの皆さん誠にありがとうございました。地域の皆様のパワーを知ることができました。これからもこのパワーを大切にみんなで盛り上がりましょう。



わたしの夏休み帳

子ども料理教室 7/30・8/6

子ども工作教室 7/31・8/7

夏休み子ども講座



「スープカレー、野菜サラダ」



力作ぞろい
工芸製作



8月の活動記録簿



8/23 遊休品
バザー
参加者60名



婦人会行事

…ことば…

「無用の用」

たいていの人は、有用なものの
の使いみちは理解していても
無用なものの使いみちは知ら
ないものです。

～中国の荘子～

理科

指導者
西富直子先生
「しゃぼん玉づくり」



木工
指導者
三木智信先生
「かんたんステンドグラス」
7/30



指導者
三木智信先生
「かんたんステンドグラス」





講座紹介
《リレー方式》

運営委員さんによる

『日舞もみじの会』

次回は……

私達の会は、花柳流 花柳千姿
夕先生にご指導頂いています。

高杉晋作・嵯峨野路など、歌謡
舞踊ですが、寛大で意欲ある先生
についていこうと皆一生懸命で
す。

稽古が終わると笑みが浮かび、
心が和みます。仲間とのつながり
を大切に、明日への活力にな
ればうれしいです。

私達と一緒に踊ってみませ
んか。

興味のある方、どうぞ覗いて
てください。お待ちしております。

(運営委員 伊藤 成子)

※講座開催日

毎週月曜日 九時三十分

さわやかな秋
待ちどおしい秋……



さわやか女性教室

講演 【見えないものを観る】
『源氏物語の女たち』

期日 10月14日(火)
時間 9:30 ~ 11:30
講師 鈴木 隆子 先生

楽しいパンづくり

今年は、
・エッグパンズ?
・シナモンロール?
お好みは……?

エコバッグづくり

1日かけて
マイ・エコバッグを作りませんか?
荷造り用のひもが変身します。



※詳細は、9月中旬に回覧でご案内します



グリーンフェンスの反省

地球温暖化防止の一助として、『緑のカーテン』を設置していますが、問題点がたくさん見つかりました。風船かすら・ルコウソウ・朝顔など、とてもよく伸びてくれました。しかし、上に伸びすぎてしまい、隙間が大きく開いています。初期の段階で先端を止め、わき芽を出させて枝数を増やすようにすれば良かったのでしょう。網の目が大きすぎたのも一つの原因かも知れません。10cm目の網が良いと聞きました。色々、次回のための勉強になりました。

ラジオ体操（城ヶ丘公園）

平成十六年から始まった、コミュニティ行事、朝のラジオ体操は、今年で五年目を迎えました。

年々参加される層が広がり、夏休みとともに子どもたちの元気な声も加わってきました。

7月度皆勤賞は左記のとおりです。

「敬称略」

松田 正治 (城2)	松田 紀子 (城2)
桑原 利行 (城2)	桑原 清子 (城2)
西林 岩夫 (城2)	出島 マスヨ (城2)
小宮 太助 (城5)	石井 芳江 (城5)
竹田 圭子 (城5)	古谷 清 (城4)
古谷 葉子 (城4)	逆井 進 (城4)
逆井 晋 (城4)	末田 芙美子 (城4)
田村 富代 (城4)	

9月 さくらぎカレンダー

- 6日(土) 三世代交流スポーツ大会 [老連]
- 7日(日) 周陽中学校運動会
- 15日(月) 敬老の日祝賀行事
[桜木小学校 体育館]
9:00~9:25 受付
9:30~9:45 式典
9:50~11:15 余興、ゲームなど
- 17日(水) 講座運営委員会
- 20日(土) 桜木小学校運動会
- 10月18日(土)・19日(日)
桜木フェスタ・文化祭 (桜木小学校)

俳句コーナー

- 新涼や 跳んで走りて 登枝子
- 秋気澄む 尾根の松の木 近く見え
- 帰省子の ラジオ体操 三世代
- 野道歩む 葉ごとの白露 光り散る
- 故郷は 障子一枚 虫しぐれ

(一洋)

【 雑記帳 】

北京オリンピックのメダル獲得は、目標数に達しませんでした。しかし、数や色では表せない未曾有の収穫がありました。

今大会では、世界に誇れる記録が誕生しました。80年ぶりと言われる陸上400mリレーの銅メダルの快挙です。

もしも北京オリンピックに「最優秀賞」があれば、日本の銅メダルチームは、その第一候補に挙げられたに違いありません。

不思議なことに4人のメンバーは、誰一人として9秒台の走力を持った選手はいないのです。たとえ4人が自己最高記録を揃えたとしても、9秒台のいるチームには歯が立たなかったはずです。

ここに、歴史的な金字塔を打ち建てた世界に誇る『チーム力・心を繋ぐ4人の魔術師』の秘策があるのです。

・技の繋ぎ方々4人の走力のベストが40秒を越すのに、なぜ38秒台で走れるのでしょうか。最速時のバトンパス技術(アンダーパス)の改良と呼吸の合わせ方)
・心の繋ぎ方々日本チームのオーダーは、塚原末續―高平―朝原でした。心を伝える最高の順序でした。

「朝原選手を銅でゴールさせよう！」手紙をバトンの筒にコッソリ忍ばせていたのではないのでしょうか。1秒でも速くアンカーの朝原選手に渡したいと願う心の強い結びつきが、偉業に結びつく最大要因と言えましょう。

心技体の極限を競うとき、心を揺さぶる感動が生まれるものです。